

わかもの かいぎ
こども・若者会議
しんぶん

No. 3
2024年
10月16日発行



だい かい
第5回
9/29(土)

と くみ じゅんび
取り組みの準備をしよう！



第5回のこども・若者会議は、各チームごとにプロジェクトの実現に向けた話し合いを進めました。

話し合いをする前に、いせみーからプロジェクトの目的を再確認するようお話がありました。こども・若者会議を山登りに例えて、「山頂にたどり着いた時（各チームの取り組みに参加したあと）誰が、どんな状態になったらいいのか？」を考えました。

いせみーの問いかけに、頭を悩ませるメンバーたち。悩んで考え、頭の中の想いを一生懸命言葉にして、文章にしました。それぞれのチームの目的が決まりました。



「仙台こわかフェスティバル」 (おまつり) の目的

・参加者が「自分がやりたい」
(自分も楽しい場をつくりたい) と思う

「こわか☆クリーンアップwith」 (ゴミ拾いイベント) の目的

- ・参加者がごみを自ら拾いたくなるように考えが変化する
- ・周囲の通行人がごみを道に捨てないように考えが変化する



目的を再確認して、チームで同じ方向を向くことができたところで、改めてプロジェクトの話し合いを進めていきました。

うきうき！あまとうチームの話し合いの様子



うきうき！あまとうチームは10/19(土)に開催するゴミ拾いイベント「こわか☆クリーンアップwith」の開催に向けて準備を進めました。開催まで約3週間。一つひとつ、みんなで確認しながら決めていきました。

まずは、イベント当日の役割分担を決めました。「芋煮の調理を参加者とメンバーで行うか、メンバーだけで行うか」について話し合いました。メリット、デメリットについてそれぞれ意見を出し合った結果、メリットが多かった「メンバーだけで芋煮を調理する」ことに決めました。



「調理は、わっしょいこわか人チームにも手伝ってもらいたい！」という意見があり、わっしょいこわか人チームのメンバーにも芋煮づくりを手伝ってもらうことになりました。



てつく ぼこ
手作りゴミ箱
「エコパッくん」を
つくろう！！

うきうき！
あまとうチーム

エコパッくん作成の経緯と
メンバーの想い

「まちの中にゴミが落ちているのが気になる」、「まちの中のポイ捨てを減らしたい！」、「ゴミ箱を設置すればポイ捨てが減るんじゃないかな？」という想いから、手作りゴミ箱を設置する案が出ました。

ゴミ箱を作るにあたり、「どうしてまちの中からゴミ箱が減ってきているか？」をみんなで調べました。「テロ対策で置いていないんだね」「ゴミ箱にゴミがたまっていても、ゴミを回収する人がいないのかな」「ゴミ箱のゴミがあふれていると逆に汚れて見えてしまうよね」と、まちの中にゴミ箱がない理由を理解しました。

「わたしたちがゴミの問題について活動していることをみんなに知ってもらうために、一日だけまちの中にゴミ箱を置かせてもらおう」という意見のもと、ゴミ箱作りを始めました。



手作りゴミ箱の材料は、「設置と片付けのときに持ち運ぶことを考えて、軽い素材はどうか」、「テロ対策で、中身が分かるようにした方がいいんじゃないかな」とメンバーが考えてワイヤーネットを使用することになりました。



蓋の部分折り曲げるために、スタッフがワイヤーの上に乗り、みんなで力をあわせて折り曲げました。組み立てたあとは「おお～！！いいね～！！」と歓声が上がりました。メンバーの満足の行く仕上がりになったようです。みんなで意見を出し合いながら、協力して完成した世界で一つだけの手作りゴミ箱です。





うきうき！あまとうチーム
ゴミ拾いイベント・
手作りゴミ箱についてのお知らせ

ゴミ拾いイベント

「こわか☆クリーンアップwith」

日時：令和6年10月19日(土)11:15～14:15

内容：仙台駅周辺や定禅寺通周辺のゴミ拾いを行います。ゴミ拾い後には、親睦を深めるために芋煮会を行います。

対象：小学校1年生から高校3年生

※参加募集は締め切りました



手作りゴミ箱

「エコパックん」

設置スケジュール

日時：令和6年10月19日(土)10:00～16:00頃

場所：サンモール一番町商店街



うきうきチームが作成した
手作りゴミ箱、

「エコパックん」。

蓋を開けると

「捨ててくれてありがとう」の
嬉しい言葉が書いてあります♡

こわか☆クリーンアップwithの
参加者のみなさんに美味しい
芋煮を食べてもらえるように、
芋煮づくりの練習をしました！

みんなで作った芋煮は
とても美味しく、
何度もおかわりをしました！！

参加者のみなさん、
当日は芋煮もお楽しみに～！





わっしょい こわか人チームの話し合いの様子

わっしょいこわか人チームは11/30(土)に開催するおまつり「仙台こわかフェスティバル」の開催に向けて話し合いを進めました。

わっしょいこわか人チームは、決めなければいけないことがたくさんある様子。そこで、中学生と高校生のメンバーがリーダーシップを発揮してくれました。「今日決めなくちゃいけないことを確認しよう」、「全員で話し合うと時間がかかるから、2つの係に分けて、詳しいことは係ごとに決めていこう」。積極的に話し合いを進めていきます。メンバー同士が、お互いに声を掛け合うことで、共通の意識で話し合いをすることができていました。



仙台こわかフェスティバルでの出店の内容を決めていきました。メンバー同士で何度も話し合いをしてきた部分です。意見や想いを確認し合いながら、第5回の話し合いで決まった内容がこちらです。



ポップコーン



わたあめ



ジュース



ビンゴ

じっさい 実際にわたあめを つく 作ってみました！！



おまつりでわたあめを提供したい！というメンバーの思いから、
じっさい
実際にわたあめを作る練習をしました！



初めてわたあめを作るメンバーも多く、
夢中で割りばしにわたあめを巻き付けて
いました。「きれいな形のわたあめを作る
のは、意外に難しいんだね・・・」と、
実感していました。やってみたからこそ
分かることもありました。

やっぱり、自分で作ったわたあめは
美味しい！！
何度か作っていくうちに、だんだんとコツを
掴んでいったメンバーたち。
みんな「おいしい～！」と笑顔で食べて
いました。頑張って話し合いをしたあとの
わたあめは、美味しかったです。
11月の本番に向けて、みんなで協力して
更に準備をがんばろうね！



メンバーの ふりがえり

- プロジェクトの目的を確認したことで、どのようなプロジェクトにしたいか目指すべき方向が決まった。
- 活動する内容が決まってよかったし、他のチームのメンバーも協力してくれてよかった。
- たくさんの案から一つに絞って決めることができた。
- 自分の係をがんばろうと思った。

あ と が き

第5回は、テレビ局や動画制作の
スタッフさんたちが入り、メンバーや
スタッフにインタビューをしました。
スタッフも緊張していましたが、メン
バーの方が上手に答えられていたよう
に感じて、感心しました・・・
いよいよ、こわか☆クリーンアップ
withの開催日が近づいてきました。
「みんなが幸せなまち」の実現に
向けて、力を合わせてがんばろう！
byとくちゃん